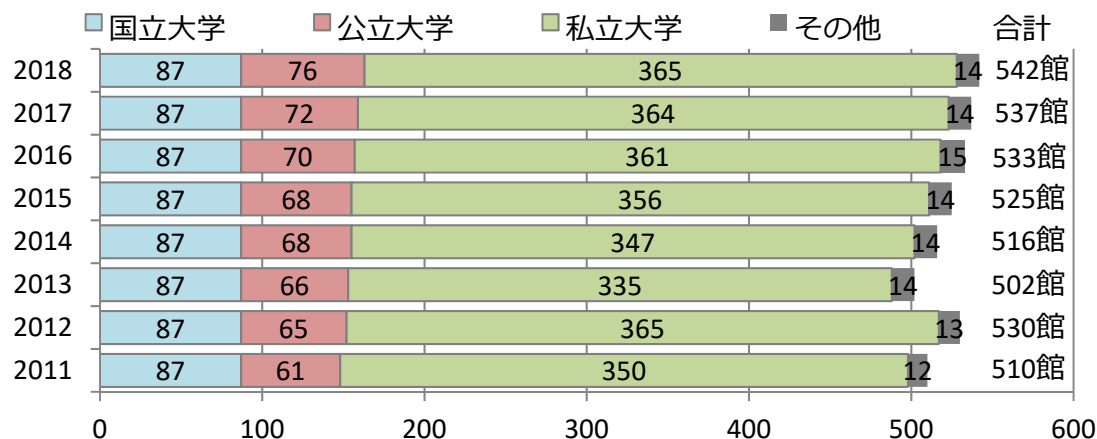


## 2018 年度 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE) 活動報告 (2019 年 3 月 31 日現在)

### 1. 組織・体制

#### (1) 会員館数 (国公立大学, その他 (大学共同利用機関, 省庁大学校の図書館))



#### (2) 運営体制 (2018 年度委員等名簿 (項番 10) 参照)

| 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議 |      |      |           |
|---------------------------|------|------|-----------|
| JUSTICE 運営委員会             | 委員   | 15 名 | (会員館から選出) |
| 交渉作業部会                    | 委員   | 31 名 | (会員館から選出) |
| 調査作業部会                    | 協力員  | 4 名  | (会員館から選出) |
| 広報作業部会                    |      |      |           |
| JUSTICE 事務局               | 専任職員 | 3 名  | (会員館から出向) |

### 2. 出版社等との交渉を通じた電子リソースの購入・利用条件の確定

#### (1) 出版社交渉

|           | 2018 年度 (3 月 31 日現在)                | (参考) 2017 年度                        |
|-----------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 交渉・協議対象   | 64 社 (海外 56, 国内 8)                  | 64 社 (海外 56, 国内 8)                  |
| 提案合意, 開示済 | 57 社 (海外 49, 国内 8)<br>106 提案・215 製品 | 56 社 (海外 49, 国内 7)<br>121 提案・224 製品 |
| 直接対面交渉回数  | 82 回                                | 83 回                                |

|                  |  |
|------------------|--|
| 2018 年 2 月～12 月  | 2018 年度/2019 年契約向け提案の条件交渉～提案合意               |
| 2018 年 4 月～12 月  | 会員館への提案書開示(会員館限定ウェブページに掲載)                   |
| 2018 年 9 月 5・6 日 | 版元提案説明会@学術総合センター (東京)<br>(出版社が会員館へ提案内容を直接説明) |
| 2018 年 10 月～     | 2019 年度/2020 年契約向け提案の予備交渉開始                  |

## (2) 契約状況調査

- ・ 全会員館の最新の契約状況を把握することにより、出版社交渉の際の基礎データとして活用する。また、集計結果の概要を会員館へ開示し、コンソーシアムの現状について周知する。
- ・ 2018年度調査実施（5月8日～6月8日）

|      | 2018  | 2017  | 2016  | 2015  | 2014  | 2013  | 2012  | 2011  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 対象館数 | 538館  | 533館  | 527館  | 522館  | 507館  | 494館  | 514館  | 486館  |
| 回答館数 | 535館  | 529館  | 525館  | 520館  | 506館  | 483館  | 495館  | 459館  |
| 回収率  | 99.4% | 99.2% | 99.6% | 99.6% | 99.8% | 97.8% | 96.3% | 94.4% |

- ・ 調査結果速報版を会員館限定ウェブページへ掲載（8月29日）
- ・ 調査結果最終版を会員館限定ウェブページへ掲載（11月29日）
- ・ 2011～2018年度の推移を会員館限定ウェブページへ掲載（12月28日）

## (3) 版元提案説明会

- ・ JUSTICE と出版社等が合意した提案内容について、出版社等から会員館へ直接説明する場として、毎年度開催している。
- ・ 2018年度開催日程：2018年9月5日(水)～6日(木)  
場所：一橋大学一橋講堂・中会議場（東京都千代田区一ツ橋）

| 参加数  | 2018 | 2017 | 2016 | 2015 | 2014 | 2013 | 2012 | 2011 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 会員館  | 189館 | 194館 | 196館 | 191館 | 207館 | 203館 | 197館 | 208館 |
|      | 318名 | 314名 | 310名 | 308名 | 330名 | 320名 | 282名 | 292名 |
| 出版社等 | 30社  | 34社  | 34社  | 33社  | 32社  | 31社  | 32社  | 28社  |
|      | 161名 | 157名 | 147名 | 144名 | 116名 | 111名 | 115名 | 96名  |

- ・ American Chemical Society (ACS) については、合意が遅れたため、参加を許可しなかった。
- ・ 説明会の開催に先立ち、広報作業部会の企画・運営による会員館向け勉強会「電子資料の有効利用のために - 『電子資料契約実務必携』の活用 -」を開催し、179名の参加があった。
- ・ 説明会開催期間中、会場内に「JUSTICE ヘルプデスク」を設置し、作業部会委員が会員館参加者の質問・相談に対応した（相談件数47件）。

## (4) OA2020 への対応検討

- ・ 学術雑誌のオープンアクセス出版への転換を目指す国際的なイニシアティブである“OA2020”の関心表明に、運営委員会委員長名で署名（2016年8月）。「OA2020対応検討チーム」を設置（2017年度～）し、現行の購読モデルからオープンアクセスへの転換の可能性について、検討を行っている。
- ・ 2018年11月にOA2020に関するワークショップを開催した。
- ・ 2018年11月にSPARC Japan セミナー2018を共催した。
- ・ 2019年3月にJUSTICEのOA2020ロードマップを公開した。

#### (5) 国内電子書籍の導入検討

- ・ 2018 年 10 月に国内電子書籍導入検討チームを中心に、電子資料契約実務必携の「電子書籍」(旧「電子ブック」)の章を改訂(10月16日)。

### 3. 電子リソースのバックファイル・電子コレクション等の拡充

#### (1) 電子ジャーナル・バックファイル

- ・ ナショナル・アカデミック・ライセンスによるバックファイルの整備について、NIIの協力を得ながら継続的に検討を行っている。
- ・ Oxford University Press, Springer 社に続き、NIIの契約により、以下の電子ジャーナル・バックファイルをナショナル・アカデミック・ライセンスとして提供を開始した。(2017.12～)
  - Taylor & Francis 社：理工学系コレクション3分野(化学, 物理学, 数学・統計学)

#### (2) 人文社会科学系電子コレクション

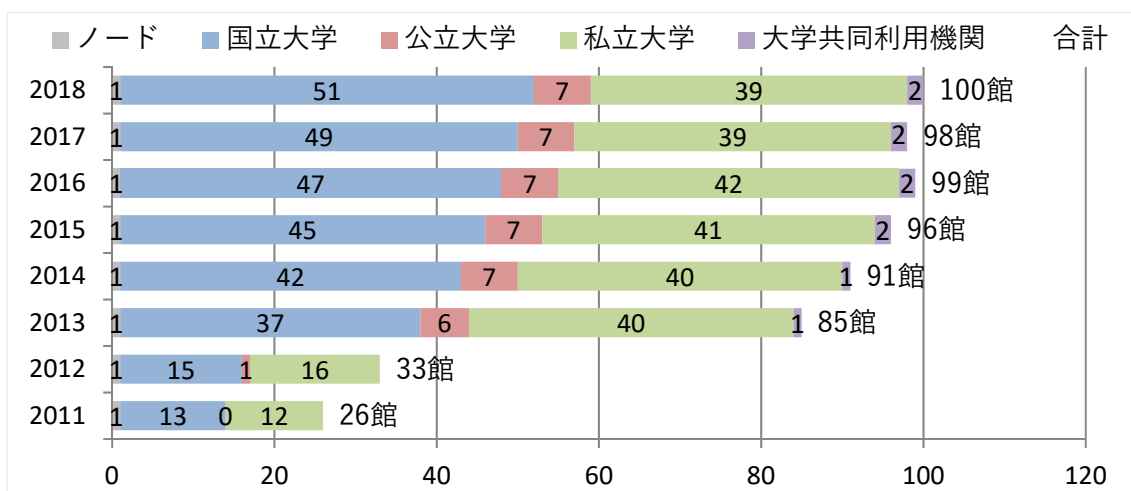
- ・ NIIからの経費的支援により、現在1種類のコレクションを大幅割引価格で提案中。
  - EEBO: Early English Books Online(初期英語書籍集成): 51大学(除くコンソーシアム成立前7大学。2018.12現在)

### 4. 電子リソースの管理システムの共同利用

- ・ これからの学術情報システム構築検討委員会 電子リソースデータ共有作業部会における電子リソース管理業務の改善方策検討の一環として行っている, 電子リソース管理システムの利用可能性の検証に協力している。

### 5. 電子リソースの長期保存とアクセス保証

- ・ 世界中の大学図書館および学術出版社が共同運営する大規模なダークアーカイブ(保存)プロジェクト“CLOCKSS”について、NIIと連携し国内参加館の拡大を図っている。



- ・ CLOCKSS 未参加の出版社に対しては、出版社交渉時に参加を要求している。
- ・ トリガーイベント(何らかの事由により出版社が電子ジャーナルを提供できなくなった状況)の発生に伴い、累計 53 ジャーナルが CLOCKSS によりオープンアクセスとして閲覧可能

## 6. 電子リソースに関わる図書館職員の資質向上

### (1) 研修会・勉強会の開催

#### 1) JUSTICE 電子資料契約実務研修会

|     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| 地 区 | 九州地区（福岡）                          |
| 日 時 | 2018 年 7 月 6 日(金) 13:30～17:00     |
| 会 場 | 西南学院大学                            |
| 内 容 | 第一部 電子資料の有効利用のために：『電子資料契約実務必携』の活用 |
| ・   | 田中 千尋（横浜市立大学，交渉／広報作業部会委員）         |
| 講 師 | 第二部 電子資料契約実務事例紹介および意見交換           |
|     | 小中 啓司（立命館大学，広報作業部会委員）             |
| 参加者 | 26 名（運営担当 8 名含）                   |

#### 2) 版元提案説明会開催前の勉強会

|     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 2018 年 9 月 5 日(水) 10:30～11:45 ※版元提案説明会の初日 |
| 会 場 | 一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 学術総合センター）             |
| 内 容 | 電子資料の有効利用のために：『電子資料契約実務必携』の活用             |
| 講 師 | 田中 千尋（横浜市立大学，交渉／広報作業部会委員）                 |
| 参加者 | 179 名                                     |

### (2) 実務研修（NII 実務研修制度による、JUSTICE 事務局での OJT 研修）

- ・ 2018 年度は応募なし

## 7. 広報および情報収集・提供に係る活動

### (1) 会員館向け広報誌“jusmine”の発行（JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載）

| 号     | 発行日       | 特集                                 |
|-------|-----------|------------------------------------|
| No.32 | 2018.4.26 | JUSTICE ウェブサイト活用術／JUSTICE 活動予定     |
| No.33 | 2018.8.21 | 電子資料契約実務研修会開催報告／ICOLC を通じた海外動向について |
| No.34 | 2019.3.28 | 総会開催報告                             |

### (2) 電子ジャーナルに関する学内向け説明資料の公開（JUSTICE 会員館限定ウェブページに 2019.3.1 掲載）

### (3) 国際会議への派遣

#### 1) 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 会合

- ・ 国際図書館コンソーシアム連合 (International Coalition of Library Consortia : ICOLC) の春季 (北米) と秋季 (欧州) の国際会議に、会員館の職員を派遣し、海外のコンソーシアムとの間で情報共有・意見交換を行っている。

| 回次       | 日程            | 開催地           | 派遣者  |
|----------|---------------|---------------|--|
| 春季<br>会合 | 2018.4.15-18  | デトロイト<br>(米国) | 市古みどり (慶應義塾大学) 運営委員会委員長<br>蔵城 一樹 (立命館大学) 事務局職員 |
| 秋季<br>会合 | 2018.10.14-17 | ロンドン<br>(英国)  | 市古みどり (慶應義塾大学) 運営委員会委員長<br>山形 知実 (北海道大学) 事務局職員 |

- ・ 秋季会合において、日本における OA の状況と JUSTICE の OA に関する取り組みについて、発表を行った。

#### 2) Berlin Open Access Conference

- ・ OA2020 の EoI 署名機関が中心となって協議を行う国際会議 Berlin Open Access Conference に、運営委員会委員長を派遣した。

| 回次   | 日程          | 開催地        | 派遣者                     |
|------|-------------|------------|-------------------------|
| 14th | 2018.12.3-4 | ベルリン (ドイツ) | 市古みどり (慶應義塾大学) 運営委員会委員長 |

## 8. 会議の開催

### (1) 総会

|     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 2019年3月5日(火) 13:00~16:30  |
| 会 場 | 一橋大学一橋講堂中会議場 (東京都千代田区一ツ橋 学術総合センター)  |
| 出席館 | 473館 (うち、委任状による出席 346館) 出席率 87.4%   |
| 内 容 | <b>【第一部】 報告事項</b><br>2018年度活動報告, OA2020 対応検討チーム活動報告<br><b>【第二部】 協議事項</b><br>2018年度決算案, JUSTICE OA2020 ロードマップ,<br>2019年度活動計画・予算案, 2019年度運営委員会委員案,<br>2021年度以降の会費について |

### (2) 運営委員会

| 回次  | 開催日        | 主な議題                        |
|-----|------------|-----------------------------|
| 第1回 | 2018.5.30  | 2018年度の活動体制, 出版社交渉の状況, ほか   |
| 第2回 | 2018.11.19 | 2019年度以降の活動体制, 出版社交渉の状況, ほか |
| 第3回 | 2019.1.17  | 総会の議事について, 出版社交渉について, ほか    |
| 第4回 | 2019.3.15  | 総会の開催報告, 2019年度活動スケジュール, ほか |

## 9. 主な活動経過

|                  |  |
|------------------|--|
| 2018年<br>4.15-18 | 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 2018年春季会合 (米国・デトロイト) に運営委員会委員長および事務局職員を派遣 |
| 4.26             | 会員館向け広報誌 jusmine No.32 発行  |
| 5.8-6.8          | 2018年度契約状況調査を実施  |
| 5.14             | 国立大学図書館協会春季理事会 (東京大) で活動状況報告                                     |
| 5.18             | 2018年度第1回広報作業部会  |
| 5.30             | 2018年度第1回交渉作業部会  |
| 5.30             | 2018年度第1回運営委員会   |
| 6.14             | 第65回国立大学図書館協会総会 (札幌) で活動状況報告, 会場内でのブース出展による広報活動                  |
| 6.15             | 第50回公立大学協会図書館協議会総会で講演  |
| 6.21             | 2018年度第2回交渉作業部会  |
| 6.26             | 会員館へ2018年度会費請求書を送付   |
| 7.4              | 2018年度第3回交渉作業部会  |
| 7.6              | 電子資料契約実務研修会 in 福岡 (西南学院大) を開催                                    |
| 7.9              | 第16回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議で活動状況報告                             |
| 7.11             | 2018年度第1回OA2020対応検討チーム会議   |
| 7.20             | 第84回国公私立大学図書館協力委員会 (大阪府立大) で活動状況報告                               |
| 8.21             | 会員館向け広報誌 jusmine No.33 発行  |
| 8.22             | 2018年度第1回SPARC Japan 運営委員会で活動状況報告                                |
| 8.30-8.31        | 私立大学図書館協会2018年度総会・研究大会 (龍谷大) で会場内でのインフォデスク出展による広報活動              |
| 9.5-6            | 2018年度版元提案説明会 (一橋大学一橋講堂・中会議場)                                    |
| 10.14-17         | 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 2018年秋季会合 (ロンドン・英国) に運営委員会委員長および事務局職員を派遣  |
| 11.8             | JUSTICE - OA2020 Transformation Workshop を開催                     |
| 11.9             | 第3回SPARC Japan セミナー2018「オープンアクセスへのロードマップ: The Road to OA2020」を共催 |
| 11.19            | 2018年度第1回調査作業部会  |
| 11.19            | 2018年度第2回運営委員会   |
| 12.3             | 第85回国公私立大学図書館協力委員会 (早稲田大) で活動状況報告                                |
| 12.5-6           | 14th Berlin Open Access Conference に運営委員会委員長を派遣                  |
| 12.13            | 2018年度第2回SPARC Japan 運営委員会で活動状況報告                                |

|                |  |
|----------------|--|
| 12.20          | 2018 年度第 2 回 OA2020 対応検討チーム会議              |
| 2019 年<br>1.17 | 2018 年度第 2 回広報作業部会                         |
| 1.17           | 2018 年度第 3 回運営委員会                          |
| 2.15           | 第 17 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議で活動<br>状況報告 |
| 3.5            | 2018 年度総会                                  |
| 3.15           | 2018 年度第 4 回運営委員会                          |
| 3.15           | 大学図書館コンソーシアム連合会費規程を改正                      |
| 3.19           | JUSTICE の OA2020 ロードマップを公開                 |
| 3.28           | 会員館向け広報誌 jusmine No.34 発行                  |

10. 2018年度委員等名簿（2019年3月31日現在）

(1) 運営委員会委員〔15名〕

|                               |       |           |
|-------------------------------|-------|-----------|
| 筑波大学学術情報部情報企画課長               | 奥村小百合 | 調査作業部会副主査 |
| 東京大学附属図書館事務部長                 | 高橋 努  |           |
| 東京大学附属図書館情報管理課長               | 細川 聖二 | 交渉作業部会主査  |
| 一橋大学学術・図書部長 兼 学術情報課長          | 鈴木 宏子 | 広報作業部会主査  |
| 京都大学附属図書館学術支援課長               | 山中 節子 | 調査作業部会主査  |
| 広島大学財務・総務室図書館図書学術情報企画グループリーダー | 岡田 高志 |           |
| 横浜市立大学学務・教務部学術情報課長            | 河西 徹  |           |
| 大阪府立大学学術情報課学術情報室長             | 伊戸 睦  |           |
| 慶應義塾大学三田メディアセンター事務長           | 市古みどり | 委員長       |
| 東京慈恵会医科大学学術情報センター課長補佐         | 北川 正路 | 交渉作業部会副主査 |
| 明治大学学術・社会連携部図書館総務事務室副参事       | 柴尾 晋  |           |
| 早稲田大学図書館調査役（電子資料担当）           | 笹淵 洋子 | 交渉作業部会副主査 |
| 関西大学図書館事務長                    | 濱生 快彦 | 広報作業部会副主査 |
| 国立情報学研究所学術基盤推進部次長             | 江川 和子 |           |
| 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長     | 平田 義郎 | 事務局長      |

(2) 作業部会委員〔31名〕

|        |       |            |       |            |       |
|--------|-------|------------|-------|------------|-------|
| 北海道大学  | 三浦 千穂 | 静岡大学       | 小野 華子 | 中央大学       | 高杉 幸史 |
| 東北大学   | 吉田ふゆみ | 名古屋大学      | 藤井 洋子 | 東京理科大学     | 関口 和仁 |
| 筑波大学   | 福井 恵  | 京都大学       | 梶谷 春佳 | 法政大学       | 井口 幸  |
| 千葉大学   | 池尻 亮子 | 大阪大学       | 藤田 直美 | 明治大学       | 西脇亜由子 |
| 東京大学   | 新見 槇子 | 大阪大学       | 三木原 郁 | 早稲田大学      | 落合 佑亮 |
| 東京大学   | 立原 ゆり | 九州大学       | 沖 政広  | 同志社大学      | 稲岡 彩  |
| 東京工業大学 | 伊藤 志帆 | 九州大学       | 小柳 真弓 | 立命館大学      | 小中 啓司 |
| 一橋大学   | 石山 夕記 | (2018.11～) |       | 立命館大学      | 北爪 裕  |
| 横浜国立大学 | 水野 琴海 | 横浜市立大学     | 田中 千尋 | (～2018.10) |       |
| 新潟大学   | 小杉しおり | 大阪市立大学     | 岡山 孝子 | 関西大学       | 越智慎之助 |
| 信州大学   | 小島 浩子 | 慶應義塾大学     | 藤本 優子 | 関西学院大学     | 赤坂 亨  |

(3) 作業部会協力員〔4名〕

|      |       |          |       |
|------|-------|----------|-------|
| 東京大学 | 飯塚 亜子 | 横浜市立大学   | 海浦 浩子 |
| 神戸大学 | 末田真樹子 | 国立情報学研究所 | 尾城 孝一 |

(4) 事務局職員〔3名〕

|                           |       |         |
|---------------------------|-------|---------|
| 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長 | 平田 義郎 | (東京大学)  |
| 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室  | 蔵城 一樹 | (立命館大学) |
| 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室  | 山形 知実 | (北海道大学) |